

EXTRAシリーズ

物入収納両開ユニット

このたびは、阿部興業の製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。



施工にあたってのご注意

- この説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業(株)までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。

性能表示に関するお問い合わせ

- ・ 製造者 阿部興業株式会社
- ・ お問い合わせ先 <https://www.abekogyo.co.jp>
- ・ ロットナンバー 梱包及び製品本体に記載

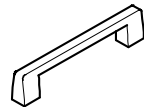
部品構成

	部 品 名	数量		
		FH 900 FH 1200	FH 1840 FH 2047	FH 2340
ユ ニ ツ ト	たて枠(左右)	2	2	2
	鴨居	1	1	1
	敷居	1	1	1
	スライド丁番	4	6	8
	マグネットキャッチ	2	2	2
	右扉	1	1	1
	左扉	1	1	1
部 品	ハンドル(ビス付)	2	2	2
	穴キャップ $\phi 13$	6	8	10
	躯体取付ビス 4.2×62	4	4	4
	RD調整ビス46 4.5×47	2	4	6

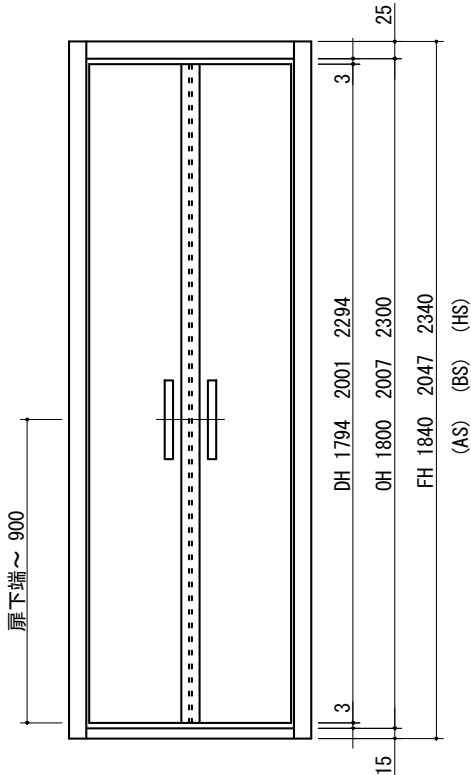
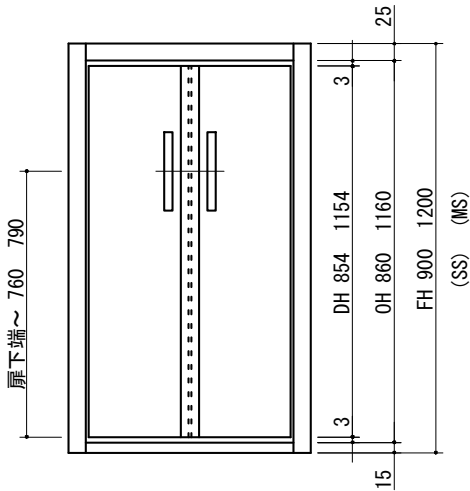
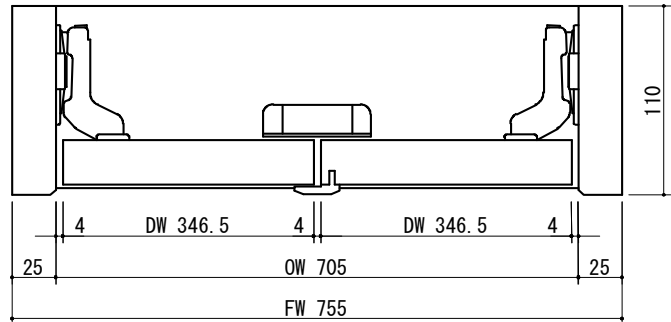


穴キャップ

ハンドル



製品寸法図



施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆ 全ての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
- ◆ 取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
- ◆ ネジのゆるみや枠のガタツキがないか確認してください。
- ◆ 扉本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

- ※ 取付けが完了しましたら、扉が他の現場工事によって破損しないように「養生マット」をご利用ください。
- ※ ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため回収業者に引取っていただくようご協力をお願いいたします。

＜お手入れ方法＞

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭取ってください。

1. 枠の取付け

- ① 躯体取付ビスとRD調整ビスを使って、枠を躯体に固定してください。

注意 垂直・水平を必ず確認してください。

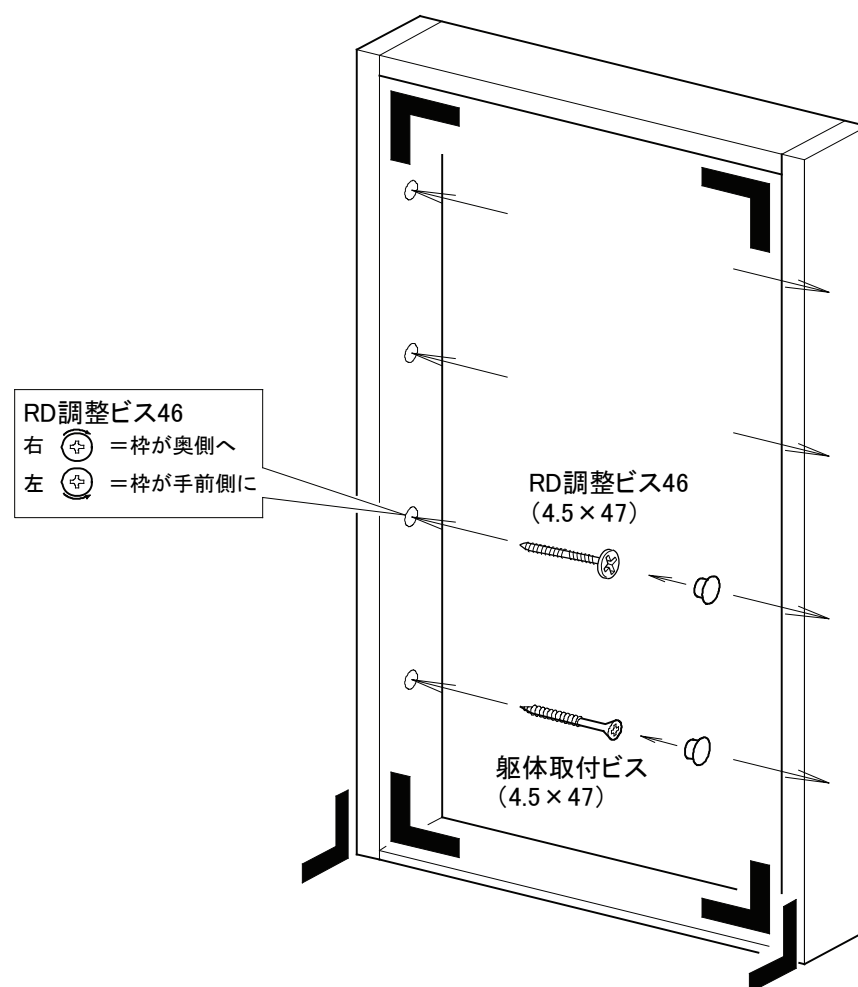
- ② RD調整で縦枠の建付けを調整してください。

RD調整ビスの使い方

- RD調整ビスは、枠の固定と調整を兼用するビスです。
- RD調整ビスで、縦枠の下穴より躯体に取付けてください。
(プラスドライバー使用)
- 下げ振りなどで確認しながら、プラスドライバーでビスを回して、建付けを調整してください。

注意 RD調整ビスによる調整は、必ずボードを貼る前に行ってください。

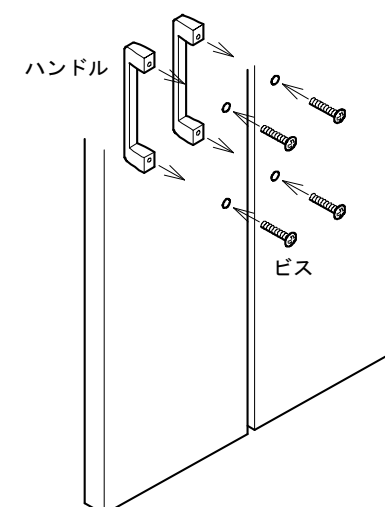
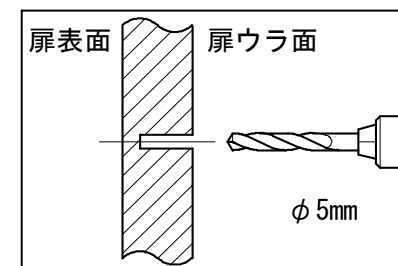
- ③ 縦枠に穴キャップを取付けてください。



2. 部品の取付け

《ハンドルの取付け》

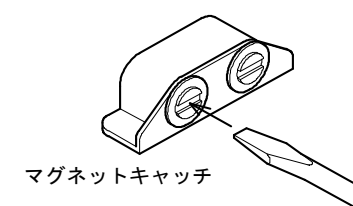
- ① 扉の裏面から、ハンドル取付け穴をキリφ5で貫通させて、ハンドルをビスで取付けてください。



3. 建付け調整

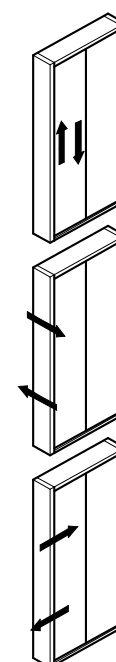
《戸先の前後調整》

- マグネットキャッチのマグネット部をマイナスドライバーで回し、マグネットが前後に移動することで、戸先の前後調整ができます。



《スライド丁番による調整》

- スライド丁番で、扉の[上下], [前後], [左右]の調整ができます。



①上下調整

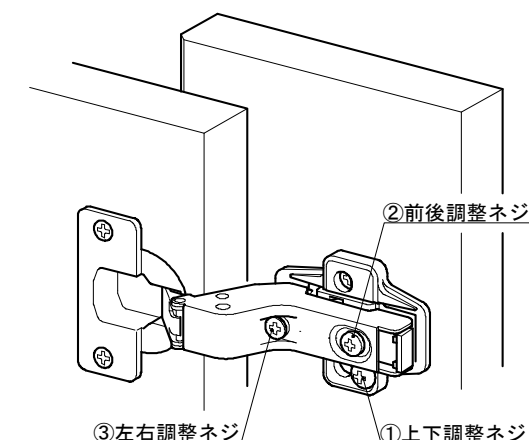
座金の上下調整ネジをゆるめ、扉を上下に移動させた後、締め直してください。

②前後調整

丁番の前後調整ネジをゆるめ、扉を前後に移動させた後、締め直してください。

③左右調整

左右調整ネジを回すと、扉が左右に移動します。



《扉の外し方》

- スライド丁番の後部のレバーを押すと、丁番が座金から外れ、扉を枠から外すことができます。
- 取付ける場合は、丁番を座金の元の位置に押込むだけで、ワンタッチで取付けられます。

